

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年3月30日		記入者	神保 敏規	連絡先	042.684.3211
平成18年度部名	教育総務部		課名	相模湖教育課	課長名	深澤 和則
平成19年度部名	教育環境部		課名	相模湖教育課	課長名	深澤 和則
事務事業名	体育施設等維持補修事業					
予算上の事務事業名	体育施設等維持補修費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15220		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興					
施策名	第2施策 スポーツ・レクリエーション施設の整備					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
相模原市立グラウンド等体育施設に関する条例、同条例施行規則 相模原市都市公園条例、同条例施行規則						
3 個別計画の概要			概要			
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	維持・管理・補修			5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）				(2) 対象（誰、何）		
一般開放している各体育施設等の不良箇所を適宜修繕することにより、利用者の快適な使用環境を保持することを目的とする。				市民及び団体		
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
<ul style="list-style-type: none"> ○ 与瀬グラウンド防犯灯修繕 139 千円 ○ 与瀬グラウンド照明修繕 14 千円 ○ 林間公園日除け屋根修繕 82 千円 ○ 桂北小体育館バスケット設備修繕 91 千円 ○ 武道場屋根修繕 200 千円 ○ 林間公園浄化槽ポンプ修繕 137 千円 など 						
<p>【参考】利用者数 体育館、グラウンド、林間公園を合わせて 65,479人</p>						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
近隣他市においても同様の事業が実施されている。						
8 事業費の推移 〔単位：千円〕						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	698	600	600	
一般財源	0	0	698	600	600	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	39	39	39	
事業コスト合計	0	0	737	639	639	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	体育施設等維持補修事業			対象名称 と単位	利用者数	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	737	600	600	
対 象 数	0	0	65,479	67,000	67,000	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	11	9	9	
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.80	1.00	
10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの						

指標名と単位	各施設利用者合計数 (人)	指標式と指標の説明	利用者数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	65,479.0		
目標	0.0	0.0	67,000.0	67,000.0	67,000.0
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	97.7		
1.1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	利用者一人当たりの単価 (円)	指標式と指標の説明	体育施設等維持補修費/各施設年間利用者合計数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	11.3		
目標	0.0	0.0	11.0	11.0	11.0
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	97.7		
1.2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1.3 総合評価 (一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価 (今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		各施設とも業務に支障がなく適切に維持管理できている。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1.5 課題として認識されたこと		
各施設の安全性及び機能性を維持することが必要である。			老朽化が進む各施設の現況を把握しながら、今後適切な修理計画の策定作業を行う必要がある。		
1.6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価 (今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			